

“都市間競争の時代”を勝ち抜くための政策開発

シティセールス

ネーミングライツの導入

子育て支援

安全・安心なまちづくり

.....

政策開発の 手法と実践

— 自治体シンクタンク「戸田市政策研究所」の可能性 —

牧瀬 稔／戸田市政策研究所 編著

●A5判 ●272頁 ●定価2,310円(本体2,200円)

ISBN978-4-8090-4047-4 C3031 ¥2200E



- ◆自治体職員が政策を開発するにあたり、持つべき思考、視点や技法に加え、文章作成の手法を紹介。
- ◆埼玉県戸田市のシンクタンクである戸田市政策研究所と戸田市の各担当課が取り組んでいる「シティセールス」「ネーミングライツの導入」など先進的な政策展開を紹介。
- ◆手法と実践を学ぶことで政策立案能力を高めることができます。

「あとがき」より

本書は前半に政策開発の手法を記し、後半は戸田市における政策開発の実践について述べている。前半は政策開発を進めるための視点として、ノウハウ的な要素を持たせた。一方、後半は戸田市を事例として、具体的な自治体政策に言及している。

読者層としては、自治体職員や地方議員、そして大学や研究機関に勤務する方々に加え、自治体職員を目指す学生などを主に想定している。

本書の作成中にうれしい知らせが届いた。日本経済新聞社が実施した「第6回行政サービス調査」において、戸田市は行政サービス水準の全国第8位にランクインした。また同調査によると、埼玉県の市の中で、戸田市は総合トップとなっている。昨今では、ほかにも戸田市に高い評価を与えるデータが多々ある。現在、戸田市はダイナミズムを発揮している地方自治体の一つであると言えるのではないか。

話は変わるが、アメリカでは「マイクロポリタン」という概念がある。コスモポリタンが人口250万以上の大都市を指すのに対し、マイクロポリタンは人口1万人から5万人前後の都市を指している。アメリカでは、このマイクロポリタンの躍動が目覚ましい。

人口12万人強の戸田市は、このマイクロポリタンの定義からは外れる。しかし、アメリカでいうマイクロポリタンと同義ではないかと考えている。

感覚としては、地方自治体の規模は人口10万人前後くらいまでが望ましいと考えている。理由は、「顔の見える自治体政策」が実現できるからである。この規模であれば、地方自治体と住民一人ひとりが話し合いながら、協働して政策を開発していくことが可能であろう。本書では、これらに該当すると思われる戸田市における政策開発の手法や実践を記したところが、一つの特徴となっている。

一方で、戸田市の取り組みだけを取り上げても、読者は退屈に感じてしまうかもしれない。そこで少し変化を持たせるために、政策開発を進める視点として、ノウハウ的な要素にも言及した。

本書が、これからの自治体職員の政策形成能力の向上と、地方自治体における政策形成力の拡充に、多少なりとも貢献できれば幸いである。

東京法令出版

目次

第I部 政策開発の具体的手法

第1章 政策形成能力が問われる時代

- 1 政策形成能力とは何か
- 2 政策形成サイクルの概要
- 3 自治体間M&Aの時代の実入

第2章 政策形成能力を確認する9のテスト

- テスト 1 かつて日本企業の多くは「終身雇用」を採用していたのか
- テスト 2 年末は物騒であり、犯罪が多発しているのか
- テスト 3 少年犯罪は多発化しているのか
- テスト 4 少年犯罪が低年齢化しているのか
- テスト 5 少年犯罪は凶悪化の傾向が強まっているのか
- テスト 6 子どもの連れ去り、殺害事件が多いのか
- テスト 7 日本は非婚化が顕著なのか(進んでいるのか)
- テスト 8 本当に小学生の半数は週2時間以上もインターネット利用しているのか
- テスト 9 地方環境税の導入は、地方自治体の財政に効果があるのか

第3章 政策開発を進める9のヒント

- ヒント 1 グラフの目盛りに注意する
- ヒント 2 「基準年」を疑う
- ヒント 3 データ収集のサイト

ヒント 4 検索サイトによるデータ収集

ヒント 5 演繹と機能の2つのアプローチ

ヒント 6 レトリックで強調する

ヒント 7 母集団に注目する

ヒント 8 設問に注目する

ヒント 9 選択肢に注目する

第4章 文章作成の15のポイント

- ポイント 1 その文章 自己満足じゃないですか
- ポイント 2 書き出しは 7パターンで「はじめよう」
- ポイント 3 考えて あなたの特徴 何ですか
- ポイント 4 構成は「転」を除いて起承結
- ポイント 5 読んでいて 飽きない文章 リズミカル
- ポイント 6 イチ・ニ・サン! 結論サン(3)点 もってくる
- ポイント 7 「…」の中に いろんな意味が まじってる
- ポイント 8 一文は 100字以内が 望ましい
- ポイント 9 接続詞 うまく使って 流れよし
- ポイント 10 あれこれそれぞれ 指示代名詞(何)の意味?
- ポイント 11 段落は 「意味」と「形式」2つある
- ポイント 12 まずはじめに… 「まず」と「はじめに」 同じ意味
- ポイント 13 難しい 漢字は決して使わない
- ポイント 14 その言葉 実は誰も 分かりません
- ポイント 15 テーマ名 そこに真意 込められる

第II部 「パートナーシップでつくる人・水・緑 輝くまち」の実現に向けて

第5章 戸田市における「戸田市政策研究所」の意義

第6章 自治体シンクタンク「戸田市政策研究所」の取り組み

- 1 「強み」と「弱み」から「戸田市らしさ」を探る
～戸田市の現状と課題～
- 2 「看板」が売れるの? ～ネーミングライツの導入をめぐる考察～
- 3 “きらめく水”と“魅惑の玉”を生む魔法の具
～イケテオウ貝の不思議な力とは～
- 4 家庭も仕事もイキイキと
～共働き家庭を支える仕組みを考える～
- 5 いつでもどこでも簡単に
～電子申告・納税のメリットとデメリット～
- 6 “わがまち”を売り出す
～シティセールスをめぐる都市イメージの考察～

第7章 「住んでみたい、住み続けたいと思われるまち戸田」に向けた実践

- 1 新しいムーブメントの興り
～若手自主勉強会「戸田ゼミ」の実践～
- 2 都市間連携によるサステナブル都市へ
- 3 四季を彩るおしゃべりな風景づくり
- 4 地域の力による子育て支援を目指して
- 5 地域の力が原動力、住みよいまちづくりへの奮闘

第8章 政策研究・政策開発から得られる知見

編者紹介

— 牧瀬 穂 —

戸田市政策研究所政策形成アドバイザー・(財)地域開発研究所研究部研究員
法政大学大学院博士課程人間社会研究科修了、博士(人間福祉)。横須賀市都市政策研究所、(財)日本都市センター研究室を経て現職。法政大学現代福祉学部兼任講師、法政大学大学院政策科学研究科兼任講師、東京農業大学国際食料情報学部非常勤講師を兼ねる。
公的活動としては、内閣府「家族・地域のきずな」の取り組みに関する研究会」委員、文部科学省「総合的な放課後対策推進のための調査研究」委員会委員、三浦市総合計画審議会委員など多数。
著書に「議員が提案する政策条例のポイントー政策立案の手法を学ぶ」(東京法令出版、単著)、「地域魅力を高める「地域ブランド」戦略ー自治体を活性化させた16の事例ー」(東京法令出版、編著)、「B級グルメ」の地域ブランド戦略」(新評論、共著)など多数。

— 戸田市政策研究所 —

2008年4月に戸田市政策秘書室内に設置された組織(自治体シンクタンク)である。副市長が所長、政策秘書室長が副所長を務め、専任の研究員(1名)と共に、兼任として主任研究員(政策秘書室担当課長1名、副主任幹1名)、研究員(政策秘書室秘書担当及び広報・広聴担当の職員3名)が配属されている。(合計8名)
政策秘書室・政策研究所はどの部局にも属さない市長直轄の組織であることから、研究成果を政策に効果的に反映させることが可能であること、研究員(市職員)の併任と庁内職員から構成されるプロジェクト・チームの設置等により、少ない経費で運営されていること、広聴機能のある政策秘書室内に設置したことで、市民の声を政策に反映させる可能性を持つこと等が特徴として挙げられる。

詳しい内容は、こちらまで!

東京法令

<http://www.tokyo-horei.co.jp/>

検索

キリトリ線

申込書

政策開発の手法と実践

ー自治体シンクタンク「戸田市政策研究所」の可能性ー

定価2,310円(税込) (送料は1部200円、2部以上はサービス)(コード10560)

上記のとおり申し込みます。

平成 年 月 日

ご住所

団体名

部署名

フリガナ

お名前

様

TEL

申込部数 公用 私用 部

この申込書は、このままFAXで下記宛お送りください。

■申込先 東京法令出版 委託 受注センター

〒381-0022 長野市大豆島3111

FAX 0120-338-923

TEL 0120-338-272

(携帯電話からもお申し込みできます。)

団体コード	<input type="checkbox"/> 納品済	入力済
購買元コード	<input type="checkbox"/> 請求済	済
在庫	<input type="checkbox"/> 領収済	済

★お客様の個人情報は、契約の履行及びご案内に利用させていただきます。第三者への提供は一切いたしません。